

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32304	コミュニケーション能力開発 Developing Communication Skills	河合 詠子	専門	2	選択	1・2年 後期
<b>科目の概要</b>						
<p>社会人にとって欠かすことのできない能力の一つがコミュニケーション能力と言われている。この科目では、相手や周囲との良好な人間関係を築くために必要なスキル、コミュニケーション技法を学ぶ。単に言葉のスキルを磨くだけでなく、相手の心に響く「聴きかた」「話しかた」を中心にコミュニケーション技法を身につけていく。授業では、主に演習やグループワークを通して学び、人前で話す機会も多く取り入れていく。</p>						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
<p>①聴き方(メモのとりかた・要約のしかた)を学び、グループワーク(お互いの話を聴き、まとめ、発表)に活かす。</p> <p>②自分の考えをまとめ、話し方のスキル(発音・発声・視線・姿勢等)を使いスピーチ(テーマを決め内容を作成し発表)を行う。</p>			<p>①相手の話を聴き、理解する能力を身につけ、聴いた話を人に伝える能力を身につける。</p> <p>②自分の考えをまとめる力をつけ、話し方のスキルとテクニックを活用し、人前で恥ずかしがらずに話す自信をつける。</p>			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>				
前に踏み出す力	主体性	グループワーク等でのコミュニケーションを円滑にするために、普段からメンバーへの挨拶や声かけを自ら進んで行き、学び場の雰囲気づくりを積極的に行っている。				
	働きかけ力					
	実行力	決められた係の仕事を最後まで責任をもって行うことができる。				
考え抜く力	課題発見力	自分のスピーチに対するアドバイスを客観的に整理し、課題を見つけることができる。				
	計画力					
	創造力	話題構成技術を学ぶ際に、固定観念に捉われることなく自由な発想で多方面から話題を考えることができる。				
チームで働く力	発信力	相手に聞きたいと思わせる発表(声量、スピード、視線、内容構成等)を考えて発表できる。				
	傾聴力	大事なポイントを聞き取り、メモを取りながら授業を受けることができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	受講ルールを守り、授業を受けることができる。				
	ストレスコントロール力					
<b>テキスト及び参考文献</b>						
テキスト: コミュニケーション技法 株式会社 ウイネット 1,200円+税						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
他科目との関連: ビジネス実務総論、キャリアデザイン						
資格との関連: ビジネス実務士						
<b>学修上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
授業では、随時演習やグループワークを行い、知識をスキルとして活用できる場を多く取り入れている。人前で話す機会も作るので、物おじせず積極的に参加してほしい。人前で話す場数を多く経験した人ほど後の人間関係や就職活動にも役立っている。			授業で配布するプリントの予備は保管しない。授業を欠席した場合は、出席者にコピーを依頼する等、自己完結できる力をつけること。随時グループワークを行う為、欠席・遅刻・早退は事前に申し出ること。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験			
小テスト			
レポート	30	① ✓ ② ✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定した提出期限および指定分量が守られているか。</li> <li>テーマに沿った内容であるか。</li> <li>構成および文章表現が的確であるか。</li> <li>聴いた話は事実を曲げず正確に、わかりやすく書いてあるか。</li> <li>自分の考えは論理的にまとめて書いてあるか。</li> </ul>
成果発表 (口頭・実技)	60	① ✓ ② ✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な声量・明確な発音ができるか。</li> <li>テーマに沿った内容であるか。</li> <li>内容に合わせた表現が使えるか。</li> <li>自信を持って堂々と発表できるか。</li> </ul>
社会人基礎力 (学修態度)	10	① ✓ ② ✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>(主体性)</li> <li>自ら進んで挨拶や声かけし、ワークの雰囲気づくりを積極的に行っている。</li> <li>(実行力)</li> <li>係の仕事を責任もって最後まで行っている。</li> <li>(課題発見力)</li> <li>スピーチに対するアドバイスを客観的に整理し自分の課題を発見できる。</li> <li>(創造力)</li> <li>自由な発想で多方面から話題を考えることができる。</li> <li>(発信力)</li> <li>聞き手に響く発表(声量、スピード、視線、内容構成等)を考えてできる。</li> <li>(傾聴力)</li> <li>大事なポイントを聞き取り、メモを取りながら授業を受けることができる。</li> <li>(規律性)</li> <li>欠席しない。やむを得ず欠席した場合は、フォロー課題を提出する。</li> </ul>
その他			
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①相手の話を聴き、理解する能力を身につけ、聴いた話を相手の気持ちを考えながら伝えることができ、質問にも簡潔に答えることができる。</li> <li>②自分の考えを簡潔にまとめ、話し方のスキルを活用し、人前で恥ずかしがらずに最後まで自信を持って話すことができる。また突然の指名でも堂々と話ができる。</li> </ul> <p>A(優)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①相手の話を聴き、理解する能力を身につけ、聴いた話を簡潔に相手の立場になって伝えることができる。</li> <li>②自分の考えをまとめる力をつけ、話し方のスキルとテクニックを活用し、人前で恥ずかしがらず最後まで自信を持って話すことができる。</li> </ul>	<p>B(良)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①相手の話を聴き、理解する能力を身につけ、聴いた話を人にわかりやすく伝えることができる。</li> <li>②自分の考えを自分の力だけでまとめることができ、話し方のスキルを二つ以上活用し、人前で最後まで話すことができる。</li> </ul> <p>C(可)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①相手の話を聴き、理解する能力を身につけ、聴いた話を助けを得ながらも人にわかりやすく伝えることができる。</li> <li>②自分の考えを助けを得ながらもまとめることができ、話し方のスキルを一つでも活用し、何とか人前で話すことができる。</li> </ul>

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ガイダンス 自分のコミュニケーション行動の傾向を確認する。	講義・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	自分のコミュニケーション行動の傾向を知る。	(復習)自分のコミュニケーション行動の傾向をまとめる。 (予習)コミュニケーションの重要性について自分の意見をまとめておく。	180	傾聴力 規律性
2週 /	コミュニケーションの定義 コミュニケーションの重要性について学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	コミュニケーションの重要性を理解する。	(復習)コミュニケーションの定義についてまとめる。 (予習)自分の話し方の癖について家族や友人に聞く。	180	発信力 傾聴力 規律性
3週 /	正確に伝えるスキル 自分の話し方を見直し、相手に伝わる発声・発音方法を学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	自分の発声・発音の癖を知り改善する努力をする。	(復習)正確に伝えるスキルについてまとめる。 (予習)言葉の持つ力を感じた体験を振り返る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4週 /	コミュニケーションの基本① サイレントトークを通じて言葉の力を学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	言葉の持つ力を理解する。	(復習)日常生活の中で学んだ事を意識して会話する。 (予習)挨拶に関してのいい思い出、嫌な体験を振り返る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5週 /	コミュニケーションの基本② 人間関係を円滑にする挨拶の方法と効用について学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	挨拶の重要性を理解する。	(復習)学んだ挨拶方法で自分から積極的に挨拶する。 (予習)間違いを指摘されたことがある言葉遣いを書き出してくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6週 /	話す力を養う① 間違った現代言葉と正しい日本語を知り話せるようにする。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	間違った現代言葉と正しい日本語を知る。	(復習)日常生活の中で正しい日本語を意識して会話する。(予習)敬語を意識して3人以上の目上の方と会話する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7週 /	話す力を養う② 人間関係を円滑にする敬語表現を学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	尊敬語・謙譲語・丁寧語を理解して使うことができる。	(復習)学んだ正しい敬語表現を使って、5人以上の目上の方と会話する。 (予習)人前で話す時どんな準備をしたか振り返る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8週 /	話す力を養う③ 効果的な話の構成技術を学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	話の構成方法を理解する。	(復習)授業で取り組んだ課題を手直し仕上げる。 (予習)自分の視線に意識しながら3人以上の人に話をし相手の反応を観察してくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	話す力を養う④ 相手を引きつける表現方法(視線・姿勢・ジェスチャー等)について学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	効果的な表現方法を理解し実践しようとする。	(復習)自宅で鏡に向かい、学んだ表現方法を実践しながら話をする。 (予習)話を聞いてもらって嬉しかった時の状況を振り返る。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10週 /	聴く力を養う① 「聴く」ことの重要性を学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	「聴く」ことの重要性を説明することができる。	(復習)他科目の授業で、今回学んだ「聴く」姿勢を意識して授業を受ける。 (予習)家族や友人の話を真剣に聴いた時の、相手の様子を観察してくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11週 /	聴く力を養う② 相手が話しやすくなる聞き手の態度を学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	真剣に相手の話を「聴く」ことができる。	(復習)日常生活で聴き手の反応を変えると相手の話し方が変わるか実験してくる。 (予習)家族や友人の話を、じっくり聞いた後に、話し手の感想を聞いてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12週 /	聴く力を養う③ 話が促進する「聴く」技術を学ぶ。	講義・演習・グループワーク 授業終了時に授業内容についてまとめを行い理解できなかった事についてフィードバックを行う。	話が促進するための「聴く」技術があることを知る。	(復習)TVやラジオの会話を聴き、気持ちを考えながら質問を考えてみる。 (予習)「聴く」ことについて今まで学んだことを復習し発表準備に備える。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13週 /	発表準備 学んだ事を活かして発表する準備を行う。	個人ワーク 授業終了時に発表準備で上手くできなかった事についてフィードバックを行う。	テーマを決め、発表準備に真剣に取り組む。	(復習)発表原稿を仕上げる。 (予習)自宅の鏡に向かい発表練習する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14週 /	発表 発表者は「話す力」、聴く人は「聴く力」を発揮する。	発表 授業終了時に「話す」「聴く」力についてチェックリストに基づきフィードバックを行う。	自信がなくても最後まで諦めず発表を行う。	(復習)発表した原稿を手直しし、家族の前で披露する。 (予習)総括レポートに向け、全授業を総復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15週 /	総括 ・今まで学んで考えてきた内容を振り返る。	講義・演習・個人ワーク 全授業について総括し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	今まで学んで考えてきた内容をふまえ、社会人として働く自分を想像し理想像を考えられる。	(復習)総括レポート課題を仕上げる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力